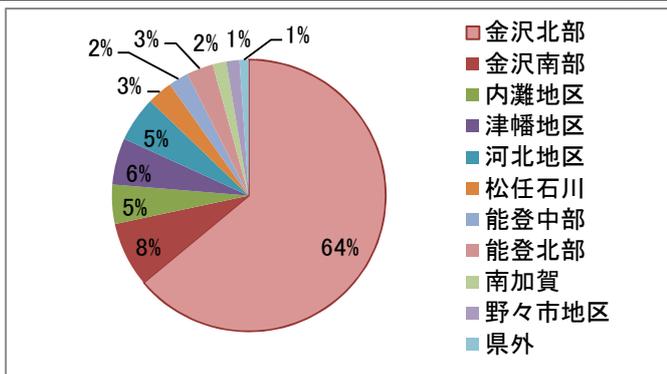


令和5年度 入院疾病統計 診療圏別

傷病大分類	計	金沢北部	金沢南部	内灘地区	津幡地区	河北地区	松任石川	能登中部	能登北部	南加賀	野々市地区	県外
退院患者数計（人）	3,883	2,482	299	181	216	209	116	92	123	63	59	43
01 感染症及び寄生虫症	121	82	6	5	7	7	1		7	1	2	3
02 新生物	646	341	53	30	36	40	52	18	13	44	15	4
03 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	28	20	2	2	2	2						
04 内分泌、栄養及び代謝疾患	134	99	5	5	9	6	2	2	4		2	
05 精神及び行動の障害	16	8	2	3	1				1			1
06 神経系の疾患	171	105	15	5	16	10	4	2	5	3	5	1
07 眼及び付属器の疾患	82	68	1		6		3	3			1	
08 耳及び乳様突起の疾患	24	20	3	1								
09 循環器系の疾患	246	184	15	9	12	15	3	2	2	1	2	1
10 呼吸器系の疾患	381	260	25	18	19	17	4	7	19		2	10
11 消化器系の疾患	772	495	71	35	43	41	24	19	7	10	13	14
12 皮膚及び皮下組織の疾患	19	14	1	2			2					
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	102	75	5	3	7	5	2	2	3			
14 腎尿路生殖器系の疾患	439	267	45	22	16	21	8	23	24	2	8	3
15 妊娠、分娩及び産じょく（褥）												
16 周産期に発生した病態												
17 先天奇形、変形及び染色体異常	1								1			
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	85	58	4	5	4	6		2	4			2
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	384	246	27	22	27	28	5	5	17	1	3	3
20 傷病及び死亡の外因												
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	78	49	5	2	7	7		4		1	3	
22 特殊目的用コード（コロナ）	154	91	14	12	4	4	6	3	16		3	1



石川中央医療圏 (金沢、内灘、津幡、かほく、松任、野々市)	3,562
石川中央医療圏以外 (能登、加賀、県外)	321

石川中央医療圏が全体の91.7%を占めています。また、金沢市(北部・南部)の患者は全体の71.6%を占めており、この傾向は大きく変わっていませんが、内灘、津幡、河北地区が年々増加傾向となっています。